

# 経営比較分析表（令和5年度決算）

富山県 小矢部市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	農業集落排水	F1	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m <sup>2</sup> 当たり家庭料金(円)
-	83.36	8.14	84.58	3,300

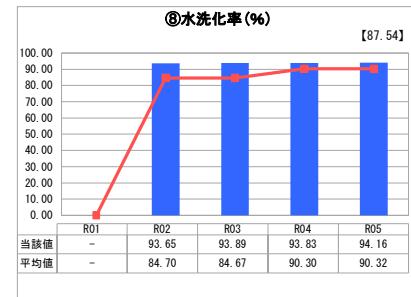
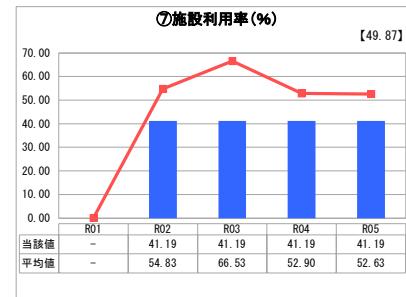
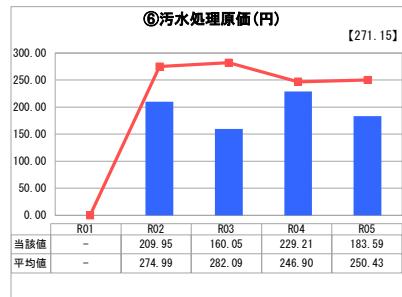
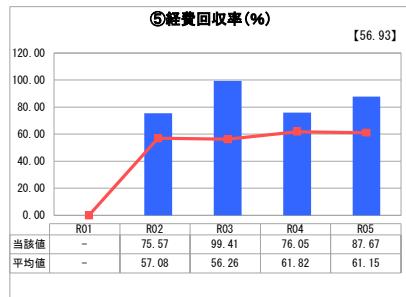
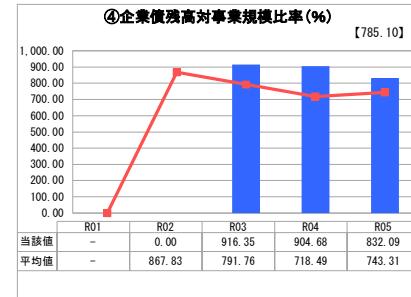
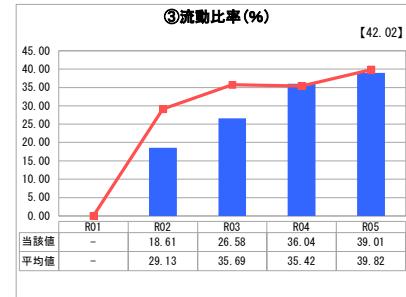
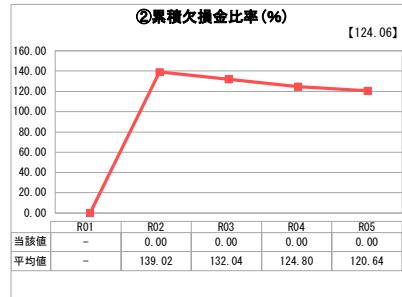
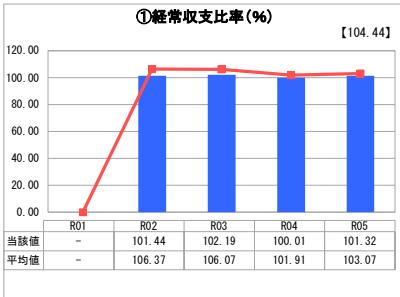
人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
28,356	127.03	223.22
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km <sup>2</sup> )	処理区域内人口密度(人/km <sup>2</sup> )
2,295	1.03	2,228.16

グラフ凡例
■ 当該団体値 (当該値)
— 類似団体平均値 (平均値)
□ 令和5年度全国平均

## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

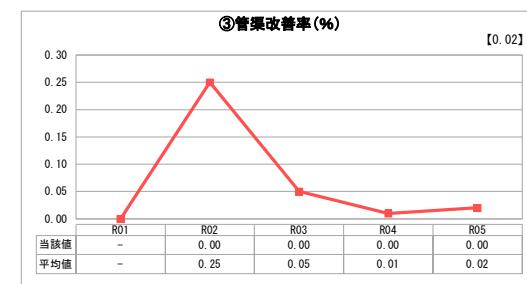
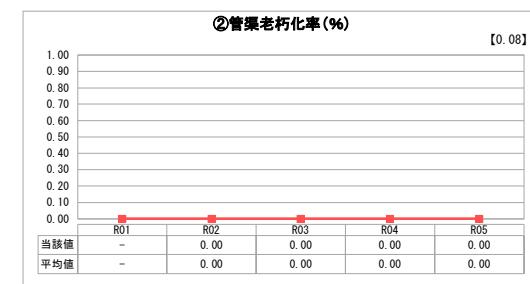
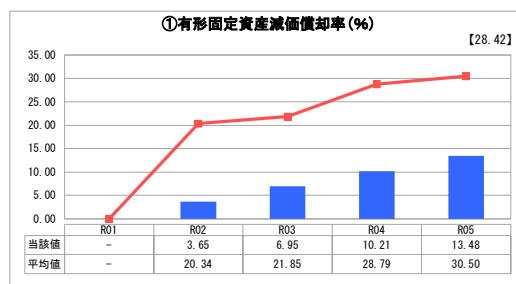
①施設利用率  
類似団体平均値を下回っており、余剰な処理能力を抱えていることが読み取れる。  
なお、今後も汚水処理人口の減少により指標が改善する見込みはない。



### 2. 老朽化の状況について

①有形固定資産減価償却率(%)  
法適用後の経過年数が少ないため、類似団体平均値を下回っている。

②管渠老朽化率(%)  
法定耐用年数(50年)を経過した管渠はなく、改築・更新時期を迎える段階ではない。(H5.3.31供用開始)



### 全体総括

今後、汚水処理人口の減少が見込まれるため、維持管理費が割高となっていく。そのため早期に施設を廃止し、下水道への接続を行う必要がある。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみの類似団体平均値及び全国平均を算出しています。